

【報道提供資料】



河内長野市
KAWACHINAGANO CITY

かわらざるなが〜く
ふだんのしあわせ



令和8年6月22日

河内長野「水資源活用プロジェクト」第一弾！

地域×飲食業界×行政『ワサビ栽培プロジェクト』始動

市域の約7割を森林が占める河内長野市では、市内を流れる「清流・石見川」など豊かな水資源に恵まれています。こうした環境を活かし石見川流域において、地域事業者が主体となり、行政・飲食業界と連携したワサビ栽培プロジェクトが始動しました。

本プロジェクトでは、清浄かつ豊富な水源を要するワサビ（本ワサビ）の栽培を通じ、石見川流域の環境価値を可視化するとともに、地域振興および市のブランド価値向上を目指します。

1. 水質「AA類型」の清流が育む、名水の証明

石見川は、水質の環境基準における最高ランク「AA類型」に指定されている、本市の貴重な地域資源です。ワサビは、安定した低水温、清浄で豊富な流水、高い溶存酸素量など、極めて良好な水環境のもとで育つ栽培難易度の高い作物です。このため、石見川流域でワサビ栽培に取り組むことは、本市の水環境の良さを象徴的に示す取組となります。

2. 地域 × 飲食業界×行政による連携体制

本プロジェクトは、一般社団法人日本飲食団体連合会（食団連）の大阪府支部にあたる「一般社団法人大阪府飲食業経営審議会」の協力のもと、地域事業者が主体となり、公民連携で実施しています。

収穫したワサビは、地域での販売や飲食店での活用のほか、同審議会のネットワークを活かした地産地消メニューへの展開を図り、地域経済の活性化を推進します。

3. プロジェクト実施地

下記の流域2拠点で苗植えし、栽培を開始。今後、段階的に拡大を検討。

- ・行者湧水（石見川地域の名水の採水場）
- ・enfarm（石見川流域で活動しているen. undertempleの農園）

【問い合わせ】

河内長野市地域資源循環部自然資本活用課

電話：0721-53-1111

